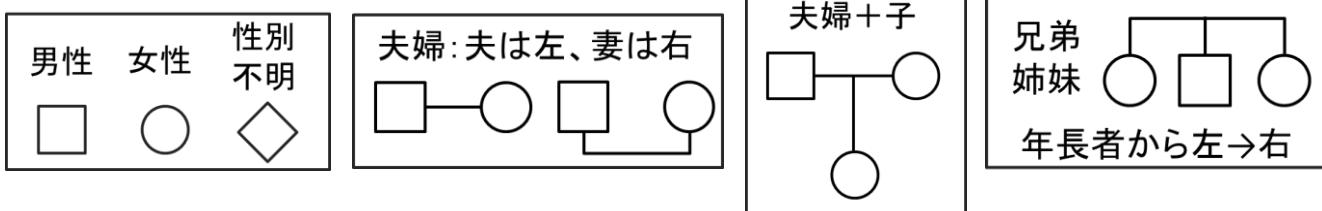


# 情報提供準備のお願い(出生前診断)

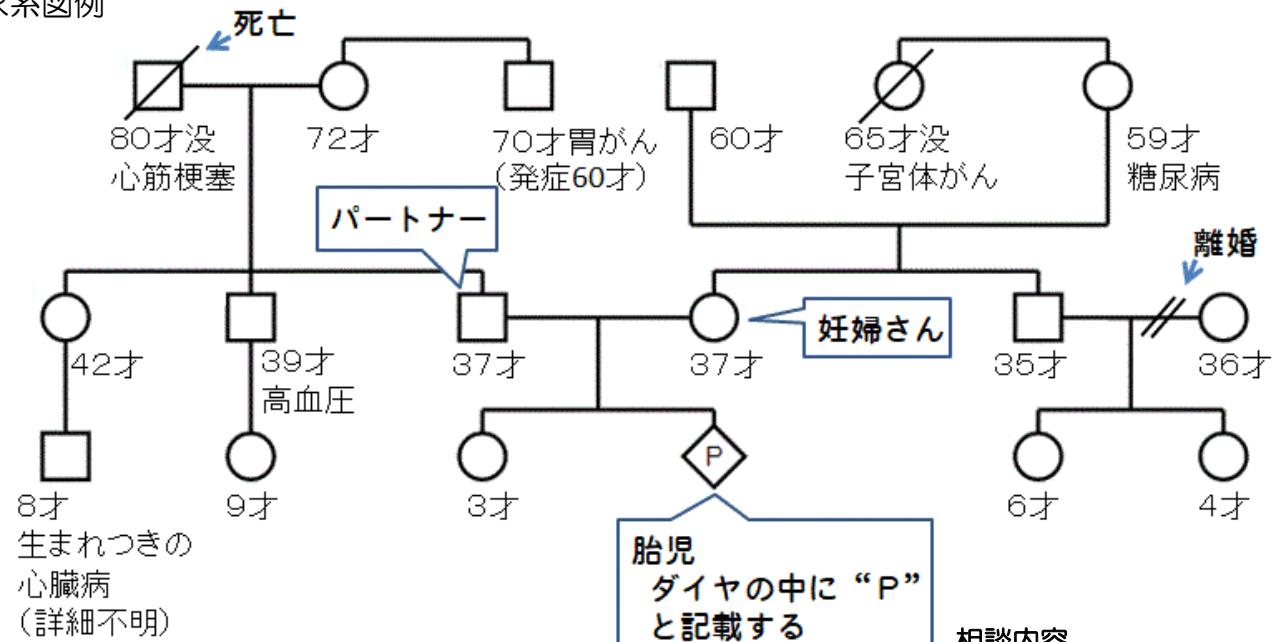
遺伝カウンセリングへのご来談にあたり、以下をご用意ください。

- ① ご家系の病気や症状を確認し、遺伝について検討するために必要な情報として、以下の記号を用いて家系図の作成をお願いします。
- ② ご相談になりたいこと、ご質問、ご希望などの項目を書き出してください。  
(例、子どもに遺伝する確率を知りたい、就職・結婚の心配、出生前診断を受けたい)

<記号>



家系図例



- 少なくとも 3世代\*の情報を記載する

(\*ご本人からみて、両親、きょうだい  
子、祖父母、祖父母のきょうだい  
おじおば、姪甥、孫、いとこ)

それ以外の血縁者も分かる範囲で記載  
(可能な限り、正確な情報を)

- 何の病気がいつ発症したか、  
詳しい病名と発症年齢を記載  
(例えば「子宮がん」の場合、  
「頸がん」と「体がん」を区別)

☆ 用紙は自由です。A4 サイズを目安に  
お手持ちの用紙をお使いください。

☆ 記載方法が分からない部分があっても  
問題ありません。当日お伝えください。

☆ 作成された家系図は、遺伝子診療科で  
保管させていただきます。診療情報として  
慎重に取り扱います。